



*ニューイヤーズデイ
New Year's Day
鹿 2011

牡

黒鹿毛

2023.1.27 生

シュクルダール
黒鹿 2014

ストリートクライ Street Cry 黒鹿 1998	Machiavellian	Mr. Prospector
	Helen Street	Coup de Folie
ジャストホイッスルディキシー Justwhistledixie 黒鹿 2006	Dixie Union	Troy
	General Jeanne	Waterway
*シンボリクリスエス Symboli Kris S 黒鹿 1999	Kris S.	Dixieland Band
	Tee Kay	She's Tops
マルカキャンディ 青鹿 1996	*サンデーサイレンス	Honour and Glory
	*ジーナロマンティカ	Ahpo Hel
		Roberto
		Sharp Queen
		Gold Meridian
		Tri Argo
		Halo
		Wishing Well
		*セクレト
		Way (1)

POINT ポイント

骨量、筋肉量ともに豊富で重心の低い馬体は、いかにも父の産駒らしさを感じます。毛ヅヤの良さと相まって、いわゆる“映える馬”であり、これは運動と栄養のバランスが見事にマッチしていることの証でもあります。常歩では柔らかい身のこなしを見せる一方で、キャンターに移るとピッチがきいたブレの少ない走法で地面を確実に捉えています。地方のダート適性の高さをうかがわせる上、普段から扱いに困ることもなく、特に不安点は見当たりません。ここまでの過程から仕上がりの早そうなタイプですので、早期から地方で一線級の活躍をし、いずれは中央の強敵にも立ち向かってほしい逸材です。

FAMILY 母系

母の父 *シンボリクリスエスは米国産、年度代表馬(2回)、8勝、有馬記念-JPN1(2回)。【BMS: 主な産駒】レイデオロ(ダービー-G1、天皇賞・秋-G1)、ソングライン(安田記念-G1・2回)、アカイト(エリザベス女王杯-G1)、アルクトス(マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1・2回)、スキルヴィング(青葉賞-G2)、サブライムアンセム(フィリーズレビュー-G2)

母 シュクルダール(14 *シンボリクリスエス)入着。出走した産駒は1頭
祖母 マルカキャンディ(96 *サンデーサイレンス) 7勝、府中牝馬S-JPN3、大阪スポーツ杯、下鴨S、西部日刊スポーツ杯、ポートアイランドS-OP 2着。産駒

ベルシャザール(牡 キングカメハメハ) 最優秀ダートホース、6勝、ジャパンCダート-G1、武蔵野S-G3、ブラジルC-L、ホープフルS-L、白川郷S、スプリングS-G2 2着、ラジオ日本賞-OP 2着、ダービー-G1 3着、フェブラリーS-G1 3着、萩S-OP 3着、セントライト記念-G2 4着、共同通信杯-G3 4着。種牡馬

ライムキャンディ(牝 タニノギムレット) 2勝、マレーシアC、クイーンC-JPN3 2着、バレンタインS-OP 3着。産駒
サムライロック(牡 *ワークフォース) 1勝

キネオベガス(牡 *コンデュイット) 2勝、山藤賞、プリンシパルS-L 2着

ナイトフッド(牡 *シンボリクリスエス) 5勝、白嶺S、武蔵野S-G3 5着
アルフェロア(牡 *シンボリクリスエス) 1勝、佐賀(公)入着、韓国岳賞2着、五ヶ瀬川賞3着、九州オールカマー3着、松浦川賞3着
ジョルジーナ(牝 *ホワイトマズル) 中央・兵庫④4戦。産駒
ゼンノジェネラル(騾 *トワイニング) 1勝、岩手(公)4勝

曾祖母 *ジーナロマンティカ Gina Romantica (88 *セクレト) 米国産、北米3勝、ロングアイランドH-G2 3着。出走した産駒は2頭のみ

四代母 **ワヤ** Waya (74 Faraway Son) 米古牝馬チャンピオン、仏・北米14勝、ベルデイルムS-G1、マンノウォーS-G1、トップフライトH-G1、サンタバーバラH-G1、オペラ賞-G2、ダイアナH-G2、ロワイヨモン賞-G3。
ヴィダリア Vidalia (クリテリウム フェミニール-G3)、**デ ニーロ** De Niro (トレモントBCS-G3)、**ソフィティナ** Softina (Doylestown H)の母、**クリスタル キャッスル** Crystal Castle (ダイアダムS-G2)の祖母